

2025 年 3 月 31 日
株式会社三菱 UFJ 銀行

三菱オートリース株式会社と「グリーンローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}）は、三菱オートリース株式会社（代表取締役社長 高井 直哉^{たかい なおや}、以下「同社」）との間で、電気自動車（BEV）見合いのリース資産を資金使途とした「グリーンローン」によるタームローン契約（以下「本ローン」）を締結いたしました。

本ローンは、グリーンローン原則（GLP）に準拠している旨、DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より第三者意見書を取得している「三菱 UFJ 銀行グリーン及びサステナビリティ・リンク・ファイナンスフレームワーク」に則って実行しています。

同社は自動車・モビリティに係るリース、メンテナンス等の総合ソリューションサービスを展開しています。更に昨今では、EV を始めとする電動車の導入によるお客様の脱炭素・カーボンニュートラルへの取り組みをサポートする EV ソリューションを展開しています。「人とモノの移動」に新たな価値を乗せていく」という経営理念のもと、社会の一員として安全・安心で持続可能な社会の実現へ向け、サステナビリティ経営に取り組んでおります。モビリティ領域のエキスパートとして、事業を通じ同社が優先して解決すべき社会課題に取り組み、お客様やパートナー企業、従業員など、ステークホルダーへの新たな価値創造により、社会から選ばれる会社を目指しております。

【本ローンの概要】

契約締結日	2025 年 3 月 31 日
貸付人	株式会社三菱 UFJ 銀行
借入金額	10 億円
資金使途	2025 年 4 月以降を検収日とする電気自動車（BEV）見合いのリース資産

<プロジェクト詳細>

適格プロジェクト	グリーンローン原則上の分類
クリーンな輸送に関する事業	プロジェクト分類 ● 電気自動車（BEV）見合いのリース資産

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上